

あおばなの歴史新聞

「青花紙」の作り方

「青花紙」の生産は「あおばな」を栽培し、その花びらを摘むところから始まります。「あおばな」はつゆくさの一種であるため、毎日早朝に花が咲き、昼頃には花かしばんでしまいます。そのため、青花紙を作る曲辰家では、毎日早朝から手作業で花摘みを行います。花びらだけを一枚一枚、丁寧に素早く摘むには、長年の経験と技術が必要とされます。早朝から夕方までの作業が毎日続くこの過酷さからあおばなは地獄花とも呼ばれています。



あおばなの昔の使われ方

あおばなは江戸時代から友禅染や絞染の下絵描きの絵の具として、青花紙は使われ、また、浮世絵を描く青色絵具としても使われました。げんざいは着物の需要の減少や化学染料の登場などで存続が難しくなっています。昔から子どものたいぐく下しやみきうけの薬としても使われていて、のどのいたみなどのかせのよぼう、神経痛やリュウマチなどに効果的な浴湯料としても使用されています。今でも大阪薬科大学では成への研究が続けられています。わたしも浮世絵を描いてみたいと田心いました。



あおばなは今どのように使われているの？

あおばなは、今どのように使われているのかをよつかいします。あおばなは、今、食品としてもつかわれています。その中のあおばなクッキーをよつかいします。

＜作り方＞小麦粉…二百g バター(マカシ)…七十g

さとう…六十g たまご…二ヶ あおばな粉末…小さじ二

デコレーション用チョコスプレー、マラザン等

＜作り方＞1. バターを室温でやわらかくし、ボールに入れ

木杓子で練る。2. ①にさとうを加え、白ぼくふわ。と

なるまでよませる。3. ②に溶きたまごを少し入れよ混ぜ

せあおばなを混ぜる。4. 小麦粉とあ

おばな粉末を併せてふるったものを③に切るように混ぜる。し

とりしてひとかまりにねだららラップで包みだきうごをかける。

5. ひんやり固くなたら生地をクッキング


シートを敷いたオーブン皿に並べてデコ

レーションし、12分ややく。このような作り方



※15分はイメージ

あおばなのひみつ新聞



あおばなをっか、た料理について。

わたしは、あおばなをっか、た料理について調べました。あおばなをっか、た料理は、あ

おばなむし、パン、あおばなうどん、あおばなクッキーです。どれもあおばなをっか、た

が入っています。わたしは、おいしいそうだったので、あおばなむし、パン、あおばなうどん

あおばなクッキーをかきました。また、あおばなをっか、た料理を食べてみたいです。

あおばなをっか、た料理



あおばなむしパン



あおばなうどん



あおばなクッキー

青花紙の作り方

青花紙は青花のしるを和紙にぬき、乾かしてあるときにかわすと速くでき、また、雨の日にかわ

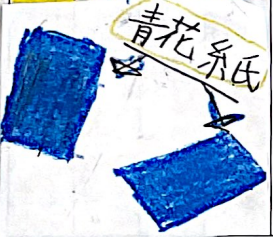
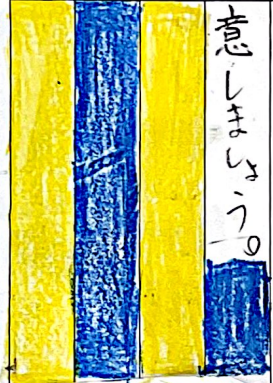
すと和紙にぬいた青花のしるかどけてしまうのです。そして一定の垂

けるまでぬいてはかわかしを80回くり返します。そして、乾か

かり、乾かす。あおばなは水にひたすと青い汁がでて服について

しまうので、取れないのです。なので、注意

意しましょう。



あおばなのせいかの発見された体の

DMDPとDNJフラホイド

は、体にいいせいか、たくさん

あります。DMDPとDNJ、

食後のけいとう値のじ

ょうじょうをゆたかにするのこ

でせいか、かつしゃうかんび

のよばうになりま

あおばなに

おばなに

とDNJはアオバナ

ときよば

をのじょうじょう

くするのこ

ちます。

あおばな

老化防止・美濃との関係は

フーボインドがサポートします。

あおばなに含まれるフーボインドがサポートします。

あおばなに含まれるフーボインドにより、抗酸化防止、ひょうたんアミンエイジングにくわえ、しほの老化防止にも効果がもてます。

今、より長くなるダイエットメタボについて本当のYES

あおばなには抗肥満作用があると実証されました。大学でけんきゅうするとあ

おばな茶をのんだマウスは体重増加があらわれたというけがえられました。

あおばなづくり

あおばなのようにしょうががまます。アボカドがアボカドのあおばなをまます。なとう・三色がまます。

すべてあおばなをまます。アボカドがアボカドのあおばなをまます。

アボカドがアボカドのあおばなをまます。

アボカドがアボカドのあおばなをまます。

アボカドがアボカドのあおばなをまます。

アボカドがアボカドのあおばなをまます。

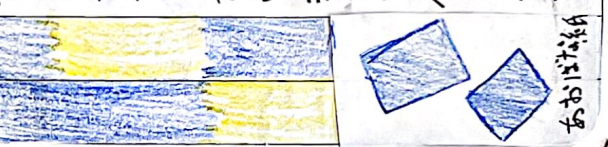
アボカドがアボカドのあおばなをまます。

アボカドがアボカドのあおばなをまます。

新聞

あおばな紙の作り方

青花紙は花の汁を和紙にぬって天日干しをします。一定の重さになるまで、ぬりとかんそ、まよりがえします。青花紙を小さく切って水にひたすと、青い色素がしみ出ます。それを筆にふくませ、まよ、ゆうせんなどの絵をまます。江戸時代にはつみよえの絵の目印としても使います。ボウルに花びらを入れてもみ、こ、青い色の汁が出てきたら、そこに水をほります。しほ、た汁をはけにふくませ、4枚重ねた和紙に上からゆ、くり押し当ててしみてまさせて作ります。



あおばな紙の作り方

ボウルに花びらを入れてもみ、こ、青い色の汁が出てきたら、そこに水をほります。しほ、た汁をはけにふくませ4枚重ねたわしに上からゆ、くりおしめてしみてまさせます。そしてかがりします。そらしたらあおばながみを小さく切ってあおばなの汁をしめてかかれていきます。

